

大地震発生時の対応マニュアル(保護者向け)

香川県立香川西部支援学校

電話：0875-25-1775

※ 文中のSBは「スクールバス」のことです。

時間帯 香川 県内の震度	自宅で 発生したとき	学校で 発生したとき	登下校中に 発生したとき
震度6弱以上 または 大津波警報	臨時休校  ①授業再開の連絡があるまで安全な場所で待機してください。 ②ある程度危険回避できた時点で、お子さまの所在場所や連絡先等を学校に報告してください。 ③授業再開については、学校からの電話連絡に加え、災害用伝言ダイヤル「171」やテレビ・ラジオ等も利用してください。	授業中止・S B 運行中止  保護者に引き渡し ①危険回避ができた時点で、保護者が迎えに来てください。保護者(引き取り者)が来ることができない場合には、その旨を学校に連絡してください。(大津波警報の場合は、解除後に) ②引き渡し場所は、原則として学校とします。 ③保護者等が、引き渡しカードに記入した後、お子さまを引き渡します。 ④自宅や避難所の損傷等により、お子さまを引き取れない場合には、保護者、お子さまとも学校を応急的な避難所にします。	安全確保   教職員が 引き取り 保護者が 引き取り ○SB乗車中の児童生徒 バスは原則として学校に帰ります。状況によっては、最寄りの安全な場所に避難することもあります。 ○徒歩・自転車の自主通学生 学校か自宅の安全な方へ避難する。それが困難な場合は、最寄りの安全な場所に避難する。在学証明書の裏面も活用する。 ○電車・バス利用の通学生 公共交通機関関係者の指示に従って避難する。 ○保護者等送迎の児童生徒 学校、利用施設、自宅の安全な方へ避難する。または、最寄りの安全な場所に避難する。 安全を確認するまで 連絡を取り合う
震度5強・弱 または 津波警報	自宅待機 ①臨時休校、授業実施のいずれかを連絡します。 ②SBの運行については、運行か中止のいずれかを連絡します。	学校待機 ①授業の継続、授業中止のいずれかを連絡します。 ②授業中止の場合、SBの運行を含めて、「通常通りの帰宅」、「学校待機継続」、「保護者引き渡し」のいずれかを保護者と確認します。	安全確保 ①震度6弱以上または大津波警報発令時の対応に準じます。 ②SBの運行については、運行の継続か中止のいずれかを連絡します。
震度4以下 または 津波注意報	平常授業 ①原則として平常授業です。 ②SBは通常運行します。	授業継続 ①原則として授業を継続します。 ②SBは通常運行します。	登下校継続 ①安全に気をつけて登下校してください。 ②SBは通常運行します。
必要に応じて、学校から連絡します。			

大地震発生時の対応について

大地震発生時の学校としての緊急対応について、裏面の「大地震発生時の対応マニュアル」に詳細を記載しておりますので、合わせて御一読いただき、御理解、御協力をお願いします。

また、東日本大震災以降、「緊急時引き渡しカード」を各学校で整備しておくことが求められております。

記

時間帯 香川 県内の震度	自宅で 発生したとき	学校で 発生したとき	登下校中に 発生したとき
震度6弱以上 または 大津波警報	臨時休校	授業中止 スクールバス運行中止 保護者に引き渡し (詳細は裏面)	安全確保 家庭と学校とで安全の 確認の連絡を取り合う ○ スクールバス乗車中の児童生徒 ○ 徒歩・自転車の自主通学生 ○ 電車・バス利用の通学生 ○ 保護者等送迎の児童生徒 (詳細は裏面)
震度5強・弱 または 津波警報	自宅待機	学校待機	
決定事項を学校から連絡します。			
震度4以下 または 津波注意報	平常授業	授業継続	登下校継続
必要に応じて、学校から連絡します。			